



第62回「本庄～早稲田100キロハイク」は5月25日（日）に開催 今年も美住陸橋下で、学生に完歩激励の熱いエールを送りましょう

東村山稲門会
100キロハイク応援委員会

1963年（昭和38年）に「早稲田大学アメリカ大陸徒歩横断隊」が241日費やしてサンフランシスコからニューヨークまでの約6,000キロを踏破したことが契機となり、同年秋に早稲田大学「本庄～早稲田100キロハイク」第1回が開催されました。

第62回を数える今年も、当市を通過する5月25日（日）に多摩湖自転車道・美住陸橋下（トンネル内）の一角に応援ブースを設営し、現役学生とOB参加の約1,000名に完歩激励の熱いエールを送ります。

24日朝にJA埼玉ひびきの駐車場をスタートし、25日朝に既に60km強を歩き続けてきた学生たちは、大隈記念講堂を目指して狭山公園下から多摩湖自転車道、八坂駅前、野口橋交差点、小平霊園に至る約5km余の市内を通過します。

今年のキャッチコピーは「もっともフィジカルで、フィジカルで、フィジカルな、やり方。」過酷な挑戦をする現役学生たちと直接交流し支援する貴重な機会ですので、皆様の参加をお待ちしております。

応援・交流日時

5月25日（日）10:30 ～ 13:00 前後

去年の応援ブース通過の一番手は11:24です。今年のはのぼり旗設営等の準備時間は短くなる見込みです。ご都合のつく時間帯に応援・交流ブースにお出向ください。

応援・交流場所

多摩湖自転車道（都立中央公園の北側）の新青梅街道・美住陸橋下に設営の応援ブース周辺
（陸橋下のトンネル内で、
当日が雨天でも応援ができる場所です）

応援ブースはこのあたり



美住陸橋手前から進行方向（八坂駅方向）を見た写真

応援・交流活動

- ① 各種小旗等による完歩激励の応援と交流
- ② 学生の有する清涼飲料水の空き缶・瓶、空きペットボトル、ゴミ等の回収支援
- ③ 学生との交流・支援に「清涼飲料水」の配布を計画中

（太刀岡 貴司 記）

会からのお知らせ

○令和7年6月役員会

日時：6月14日（土）14:00～16:30

場所：市民センター

○他稲門会関連

清瀬稲門会総会

5月18日（日） アミュービル6階

出席予定者：町田さん、小森さん

武蔵野稲門会総会

6月8日（日） 武蔵野スイングホール

出席予定者：町田さん、工藤さん

国分寺稲門会総会

6月8日（日） リオンホール

出席予定者：小森さん、藤井さん

第 124 回市民雑学講座のご案内

演題：感覚を鍛えて認知症を予防する

講師：石浦章一氏 東京大学名誉教授 日時：6 月 22 日（日） 14：00～16：00

会場：サンパルネ・コンベンションホール

慶応義塾大学や米ワシントン大学の研究グループは今年 3 月 21 日、日本人の過去 30 年の健康状態を解析し、2015～21 年で最も多い死因は認知症だとする研究成果を発表した。1990 年時点では 6 位だったが、上位を占めていた脳卒中や虚血性心疾患が医療技術の発展や健康意識の高まりなどによって大きく減少し、15 年から認知症が 1 位となっていた。21 年の認知症による死亡数は 10 万人あたり約 135 人と、イタリア（同約 108 人）や米国（同約 60 人）を超え、世界で最も多かった。研究成果をまとめた論文は国際医学誌「ランセット・パブリック・ヘルス」に掲載された。



認知症は生活習慣の改善で予防が可能であるといわれています。そして脳の老化は外見やその人の行動に現れるとのこと。

今回はアルツハイマー病研究の第一人者であり、「世界一受けた授業」などのテレビ番組にも出演しておられる石浦章一先生に老化とは何かから始まり、最新のアルツハイマー病の治療薬の話や、心の病気にならないための秘策について解りやすくお話しいただきます。この講演は、先生が昨年早稲田大学エクステンションセンターで 4 回に亘って行われた講義内容を 2 時間に圧縮して実施いたします。

石浦章一講師のプロフィール

東京大学名誉教授、新潟医療福祉大学特任教授。専門は分子認知科学。アルツハイマー病研究の第一人者で難病の解明をライフワークに、遺伝性神経疾患の分子細胞生物学的研究をおこなっている。

著書に『遺伝子が明かす脳と心のからくり』、『老いを遅らせる薬』、『脳学』、『いつまでも「老いない脳」をつくる 10 の生活習慣』、『小説みたいに楽しく読める生命科学講義』、『サイエンスライティング超入門』など著書多数。

1950 年石川県生まれ。東京大学卒業、同大学院博士課程修了。理学博士。国立精神・神経センター、ハーバード大学医学部、東京大学大学院教授を経て、京都先端科学大学特任教授、同志社大学客員教授。日本生化学会常務理事、日本病態プロテアーゼ学会理事、日本学術会議連携会員などを歴任。

申込は、「お問い合わせフォーム」から黒田宛に

6 月 16 日（月）18:00 までをお願いします。応募をお待ちしております。

（真泉 順一 記）

お誕生会

幹事：小野 浩一
滝川 桜子

1 月・2 月・3 月・4 月生まれの方々のお誕生会の報告

4 月 12 日（土）13:00～15:00 隠厨中国菜館（久米川）にて

誕生者 11 名、お祝い者 4 名 計 15 名

◆お誕生者コメント（敬称略・コメント順）

小林 裕子：これから大学のクラス会に出席。今後よろしくお願いいたします。

石井 久長：今年 81 才。稲門 4 大会（お誕生会・納涼会・総会・新年を祝う会）は必ず皆勤がモットー。

當間 昭治：この回の初回（2005 年 10 月）幹事。妻との野菜作り競争が楽しみ。

遠藤 誠：56 歳からマラソン挑戦。先日の東京マラソンが 52 回目のフルマラソンだった。

大森 平八郎：朝起きてストレッチ、散歩して久米川駅マックで読書、帰宅して書道が日課。

山崎 光夫：卓球を 25 年続けている。疲れた様子をみせると先輩から叱咤激励の声が飛んでくる。

尾島 敏雄：先日運転免許証の更新を済ませた。次回の認知機能検査時も果敢に挑みたい。

高橋 正夫：卒寿の 90 才。医者にはかからず自己免疫力を高めることが健康の秘訣。

黒田 祐司：日本食の海外ブームが進化している。海外でも美味しい地元料理を堪能したが、東京でいただく海外の地元料理（ステーキ、パエリア、カバブ、中華）の方がもっと美味しい。やはり醤油味がベースの料理に進化しているのだろう。

中島 章隆：都立久留米高校出身（町田会長の後輩）。先日富津（千葉）に行った。今年はお花見会も含めて桜鑑賞を堪能できた。

町田 光高：当会での都立久留米高校出身は 4 名（自分は 1 期生）。酒はゆっくり嗜むことをモットーにしていきたい。（次ページへ続く）

(前ページから続く)

◆お祝い者コメント

- 青山 稔**：お誕生会はほぼ毎回出席。コミュニケーションの場を大切にしている。西武ライオンズを応援。
- 大内 一男**：安部磯雄や大西祝等、同志社大学との関係は深い。来年の早同野球定期戦（安部球場）には是非観戦を。
- 滝川 桜子**：お誕生会の成り立ちからの歴史を披露。この会には必ず出席してくれる方には感謝。
- 小野 浩一**：今回は開催場所を変更予定です。来年も新たな会場で皆様と楽しくお話ししたいと思います。



(小野 浩一 記、大内 一男 写真)

お花見会

お花見会は 3 月 30 日（日）に 29 名参加で大盛況開催

眩しいほどの陽射しの中、恒例のお花見会が 3 月 30 日（日）に狭山公園にて開催されました。当初予定されていた前日が雨のため中止となり、予備日での開催となったため参加者数が危惧されましたが、29 名の会員が参加されました。ご夫人同伴での出席は町田会長と昨年入会された高林さんでした。桜は 8 分咲きほどだったのでしょうか。

山森（実行委員長）さんの軽快で簡潔な挨拶と乾杯の音頭でスタート。町田会長のご尽力で近郊の著名店から調達された美味しい食材が詰まったお弁当の中身のお話しに続き、会員の方々の近況報告。特筆に値するお話しばかりでこの紙面では幾つかしかご紹介出来ませんが、発足時の 29 年前に入会された三宅さんが今年のお花見会に際し引用された漢詩「歳歳年々人同じからず」（毎年同じ場所に花は美しく咲くがそれを堪能する人々の顔ぶれは変わってしまう）の深い意味に感銘を受けました。そしてそれを補足するように青山さんが仰った「しかし、『別れ』よりも『出会い』を大切にしていきたい」というお言葉の中に初めてお花見会に参加された新入会員の皆様への温かいお気遣いが感じられました。

大内元会長からは早稲田と同志社（新島襄）の深い関係についての貴重なお話。大内さんはお花見会のつい 1 週間程前の 3 月 22 日（土）に同志社大で開催された「同志社と早稲田をつなぐ人々とその精神」という講演に東村山稲門会よりご出席され、翌日近江八幡市で行われた「早同定期野球戦」も観戦されました。大隈侯が東京専門学校を創立した当時、新島氏に大変お世話になったこと、安部球場という名称が残る安部磯雄や早稲田文学の基礎を築いた哲学者の大西祝両氏が同志社英学校出身であったこと等々・・・。小生をはじめご存知なかった方もいらしたかも知れません。

昨年入会された中村幸宏さんは海外駐在経験が豊富で、北京時代の北京稲門会の会員数（300 人！）のお話には驚きました。同じく昨年入会の中村亨さんは 8 年間サラリーマンをされた後に社会保険労務士として独立。勇気と根性がないと出来ないことだと思います。

そして、近くでお花見をされていた一般の方々の注目も浴びた小森事務局長の「人生劇場」、4 番、セリフ付き、は極め付きでした（我々も一緒に歌いました）。岡田副会長によると東村山稲門会の集いで「人生劇場」を歌われたのは初代会長の大西様、4 代目会長小亀様に続き小森事務局長が 3 人目とのことでした。稲門会は日本国内は勿論海外にも多くありますが、やはり応援部出身の会員がいらっしゃると盛り上がりのレベルが違います。

最後になりますが場所取り、事前の参加者数の把握や連絡、お弁当/飲み物/おつまみ/ゴミ袋の手配等々を担当された会長はじめ担当幹事の皆様、本当にありがとうございました。美味しいお酒を差し入れてくださった大内さん、工藤さん、中村亨さんにも深謝です。

参加者名 29 名（敬称略）

青山稔、阿部淳也、一色泰久、伊藤栄、大内一男、岡田一郎、小野浩一、工藤崇士、黒田祐司、小森敏孝、崎山裕子、

佐久間卓、高林夫妻、田邊正史、當麻光子、富澤文雄、中島章隆、中村亨、中村幸宏、平井康雄、廣田佳郎、藤井省、町田夫妻、三宅良太、安井慶治郎、山森貴司、吉田勝

(安井 慶治郎 記、中村 幸宏 写真)



役員会だより

4 月 12 日（土）役員会の概要報告

1. 行事関係

- ①お花見会（3 月 30 日（日））
 - ・29 日（土）が雨だったので、翌 30 日（日）に実施。29 名参加で盛り上がった。
- ②お誕生会（4 月 12 日（土）、1 月～4 月生まれが対象）
 - ・隠厨中国菜館（久米川駅南口）で開催し、お誕生者 11 名、お祝い者 4 名が参加した。

2. 会議等出席報告

- ①校友会幹事長事務局長会議（3 月 8 日（土）） 出席者：小森さん
 - ・稲門祭の変更点：記念品の抽選会は、当日抽選から事前抽選に一本化。
 - ・昨年度の募金状況：早稲田大学応援基金=7 億円、スポーツ強化募金=3,600 万円（累計 8,800 万円）、新 9 号館建設募金=1.9 億円（累計 4.6 億円、目標 10 億円）。
- ②校友会代議員会（3 月 8 日（土）） 出席者：町田さん、小森さん、小野（浩）さん
 - ・出席者約 600 名。校友会の活動報告、活動計画の報告。他は幹事長事務局長会議の内容と同様。
- ③稲門祭実行委員会（4 月 4 日（金）） 出席者：阿部茂さん、小野（浩）さん
 - ・昨年の記念品販売は、品切れのケースがあったので、今年は購入締切を早めにする予定。

3. その他

- ①備品管理
 - ・会所有の備品に関し現状を調査し、今後の管理法を検討する。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

音楽同好会

世話人：北野 二郎
高橋 文子

2 月 13 日（木）に恩多ふれあいセンターで久しぶりに例会を開催しました。
荒天のためか、参加者は 4 人でしたが、音楽同好会の今後の運営や北野さんのライブ活動などを話題にしながら、「若者たち」「バラが咲いた」「白いブランコ」「遙かな友に」などを歌いました。
参加者（敬称略）：黒田、崎山、北野、高橋（文）

今回は、5 月 29 日（木）、13:30 からカラオケ BanBan 東村山駅前店で開催します。

（久米川店とお間違えないよう、ご注意ください。）

一人ずつ歌わず、歌声喫茶のように、世話人の選曲やリクエストに上がった曲をみんなで歌います。
従来歌ってきた童謡、唱歌、抒情歌も数曲入れる予定です。歌集を持たないので、よい姿勢で歌えます。
なお、室料として、お一人 500 円徴収します。

参加希望者は、5 月 25 日までに「お問い合わせフォーム」から世話人までご連絡ください。（参加人数によって、部屋の広さが変更される場合があります。）

お問い合わせも 世話人まで。

（高橋 文子 記）

書道同好会

世話人：大森 平八郎

3 月 30 日第 88 回参加者 6 名（敬称略）： 赤荻（元会員夫人）、上（素）、崎山、吉澤、大森夫妻

前日の 29 日が雨天で順延となった花見は好天に恵まれ盛会且つ素晴らしいものとなった旨、崎山さんから報告がありました。何よりでした。花見と重なり、また町内の役員会に出られた方もおられ、6 名の参加となりました。

今月で終わりとなる折手本の三文字（清超先生による楷書“谷酒数”）が配布され、今回は全員で臨書しました。

23 回に亘り配布された手本を今後活用されれば上達に大いに役立つと思います。臨書された半紙に一人宛隣りに坐っていただき添削をしました。途中筆遣いが不明との問いには適宜書き乍ら説明を加え納得いただくようにしました。

* 第 90 回開催日：5 月 31 日（土）

* 第 91 回開催日 6 月 29 日（日）

○開催日：毎月末日。

但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日（日曜日）

○開催時間：午後 3 時 40 分～5 時

○開催場所：萩山公民館

郷土史の会

ウォーキングの会

世話人：阿部 茂
真泉 順一

—日本の航空発祥の地を巡る—

4月号で予告いたしました通り、日本の航空発祥の地である所沢航空記念公園・所沢航空発祥記念館を始め、所沢市内6kmを散策します。ライト兄弟による世界初の有人動力機初飛行の僅か8年後である明治44年にわが国初の公式飛行場が所沢に誕生しました。それ以来この地は日本の航空の歴史に多大な足跡を残して来ました。終戦後米軍に接收されましたが、基地返還後の昭和53年にその記念として現在の形で開設されました。航空公園を散策後、所澤神明社、所沢市役所旧庁舎を経てゴールの所沢駅で解散という予定です。ご家族も含め、皆様のご参加をお待ちしています。

日時・場所：5月31日（土）雨天の場合は6月1日（日）

10：00 西武新宿線航空公園駅改札口前集合

(9:40 久米川発～9:44 東村山発～9:49 航空公園着の本川越行きに乗ると丁度いい時間に着きます。

世話人が持つW旗が目印です。

13：00 西武線所沢駅到着後解散

参加費：無料（昼食や飲み物の用意はありません）

申し込み：「お問い合わせフォーム」から世話人の真泉へ、

5月24日（土）までに連絡をお願いします。

(真泉 順一 記)

麻雀同好会

世話人：阿部 茂
工藤 崇士

第99回大会の結果ご報告

弥生3月まだまだ寒い3月9日（日）、今回は1卓での開催となりました。会場の雀荘 サロン「園」は、老若男女ではなく老々男女で大賑わい。参加者は、當間、町田、阿部茂、工藤で、少人数ではありますが、熱気あふれる対局となりました。結果は、いつもにはないツモりのよさで工藤が優勝を飾りました。

その後東村山駅近くのそば屋で対局者全員参加、次回対局に向けての反省会(単なる飲み会?)となりました。

第100回大会のご案内

7月20日（日）12:30 ～サロン「園」(394-4444)にて実施予定。

会費 4,000 円。麻雀同好会は原則として3、6、9、12の各月の日曜日に開催していますが、都合により7月になりました。次回は100回記念になります。2卓で盛大に開催したいと思います。会費(雀荘代金)以外の費用もかかりません。「学生以来やってないなあ」という方も、初心者も大歓迎です。参加申し込みをお待ちしています。締切 7月6日（日）までに、世話人の阿部または工藤まで、「お問い合わせフォーム」からご連絡ください。(工藤 崇士 記・写真)



囲碁同好会

世話人：青木 淳

4月3日（木）12:30より社会福祉センターにて例会を開催しました。今回も参加者4名と低調でした。当初、参加者は一色さん、青木の2名であつたので、2人で対局を始めたところ、そこに堀田さんが見えたため対局を中止し、堀田さんが一色さんと青木との2面打ちを実施しました。つまり一人で同時に二人と対局するというものです。これも堀田さんの六段という高段者ではの技です。その後遅れて田島さんが参加され、通常の対局を楽しみました。

*参加者4名(敬称略)：青木(淳)、一色、田島、堀田

次回例会：5月1日（木）12:30～16:30 社会福祉センター第1会議室

6月5日（木）12:30～16:30 社会福祉センター第1会議室

テニス同好会

世話人：吉田 劭文

-例会開催報告-

3 月実績	開催回数	開催時間	総参加者	参加者/回	例会は 9 時～4 時間が原則
	5 回	19 時間	47 人	9. 4 人	試合は全てダブルス戦

< 3 中旬～4 月中旬の活動 >

3 月 19 日（水）：雨天中止。3 月 23 日（日）：10 名が参加、4 時間で 6 試合を消化。3 月 29 日（土）：今月 3 度目の雨天中止。4 月 2 日（水）：またもや雨天中止。4 月 5 日（土）：9 時～11 時迄の 2 時間。かねてよりお誘いしていた崎山さんがコートを訪れた。見学が目的という事前情報だったが、メンバーと同じ練習に参加し試合にも臨んだ。俊敏な動きと時折見せるストレートショットが目をつけた。今後も参加されることを切望。4 月 7 日（月）：運動公園コート周辺の桜が満開。ちらちら落ちる花びらもある中で 4 時間プレー。4 月 11 日（土）：常に勝率トップの座にいる吉原さんが参加すると何故かコートに緊張感が走る。有給休暇を取って参加のテニス始めて間もない中村（幸）さんも随所にファインプレーを披露した。4 月 13 日（日）：雨天中止。4 月 16 日（水）：この 1 カ月間で雨天中止が 4 回もあり、臨時例会を開催した。久しぶりに柳泉園コートを使用。栄町在住の校友が見学に訪れた。当稲門会への入会を勧めた。

< 参加者一覧表 >

開催日	時間	人数	参加者名（五十音順・敬称略）
3/19	—	—	雨天中止
3/23	4H	10 人	黒田・高柳・滝来（京）・千葉・當間・中村（幸）・野村・安井・山口（修）・吉田勝
3/29	—	—	雨天中止
4 / 2	—	—	雨天中止
4 / 5	2H	10 人	工藤・黒田・崎山・定方・滝来（京）・中村（幸）・野村・山口（修）・吉田（劭）・吉田勝
4 / 7	4H	9 人	黒田・定方・滝来（京）・千葉・當間・富澤・野村・平井・吉田（劭）
4/11	4H	11 人	定方・田島・當間・富澤・中村（幸）・野村・平井・山口（修）・吉田（劭）・吉田勝・吉原
4/13	—	—	雨天中止
4/16	2H	7 人	黒田・富澤・平井・安井・山口（修）・吉田（劭）・吉田勝

俳句同好会

世話人：黒田 祐司
副島 健
中沢 義則

5 月中旬を過ぎると、北山公園の花菖蒲が咲き始めます。そして 5 月末から 6 月初めの東村山菖蒲祭りの頃に満開を迎えます。新緑の八国山を背景に咲く 600 種類 8 千株 10 万本の花菖蒲は壮観です。

稲畑汀子に「ほどけゆく源氏絵巻や花菖蒲」という句がありますが、まさに美しい着物を纏った美女達が居並んでいるかのようです。なかでも薄紫色の「北山乙女」の気品のある花はここで見られません。是非、皆さんも足を運んでください。

さて、今回ご紹介するのは 2 月の句会で一平さんの特選句となったねこさんの句です。

鼻歌のやうなサックス春立ちぬ ねここ

一平評「サックスの音が鼻歌のようだという。どんな曲をどんな風に吹けば鼻歌のように聞こえるのかあれこれ想像してみた。けれども核心を突くまでには至らない。そうはいっても魅力的で不思議な味わいの措辞であることは確か。サックスの名曲のいくつかがへろへろと耳を掠めていく。」

次回の第 140 回稲酔句会は 6 月 26 日（木）を予定しています。（場所は東村山市立社会福祉センター）俳句に興味、ご関心のある方は、「お問い合わせフォーム」から副島（そえじま）までご連絡ください。（副島 鶴来 記）

会員だより

新入
会員

自己紹介

小川 直稔（昭和 51 年理工。美住町在住）



さいたま市大宮区出身。早稲田は早実中学部からの馴れ初めで、当時から名前も系統校と付いてる様に全員大学に行ける訳でなく、当時は理科系は狭き門でした。今では、推薦枠は広がっている様です。実は自己評価は文系に自信があったのですが、自分は就職には技術系が良いのではと勝手に思い込んで理系に決めました。とはいえ、在学中もあまり勉強せず、ふと入った航空部で、グライダー操縦に明け暮れていました。実験や単位取得は大変で、自分は特に要領が良い方ではなかったので、勉学には四苦八苦して 1 年留年しました。グライダーの方は、4 年間最後までいました。その頃、早大航空部は停滞期で、早慶戦もたち止み、全日本学生選手権も細々と選手を出している状態でした。今や、現役の活躍は、早慶戦は愚か関東、全日本でも好成績を収め、かつて学生航空界に隆盛を誇っていた早稲田が、漸くまた日の目を見ているのを見るにつけ、臥薪嘗胆で我々が頑張って存在させ続けたのが、意味が有ったなと感じる今日この頃です。私個人の方ですが、留年後、更に大学院修士修了後、その頃、能力に未熟で、とりあえず中小企業を経由して、5 年後某大企業の子会社に転職。そこで特許管理みたいなのも、ちょっと自分自身も特許出願に関わってもいて、定年間際になってようやく一念発起し、知財業務を専門とする国家資格、弁理士を取得しようと思い立ちました。最初は、修士資格で論文選択科目免除とあり、ちょっと勉強すれば何とかなるだろうと思ってましたがさにあらずでした。以来、退職前から受験暦 15 年となっていました。もうこの辺で周りにも顔だすかなと思い立って、こちらの総会にお邪魔してビックリしたのは、特許分野の著名人がおられるのが、ふと名札を見て分かった事です。

新入
会員

あまり勉強の記憶がありません

小林 昇（昭和 53 年社学。萩山町在住）



昭和 48 年に高校を卒業しましたが、大学入試に全て落ちて、人生で初めて絶望感を味わいました。途方に暮れていた時に、学卒でない両親から「遊んでないで働けば？」と言われ、はっと我に返り、どうしても大学に行きたくて 1 年の浪人後、何とか早稲田に入れていただきました。当時、オイルショックでトイレットペーパーが店の売り場からなくなったりした時で、かなり物価高な時代でした。入学金と授業料はなんとか親から出してもらいましたが、その他教科書代や小遣いはバイトで賄いました。昼は授業の合間に都電に乗り雑司ヶ谷で保険会社のタイプ打ち、夜は歌舞伎町で純喫茶のウエイターをして毎日終電で帰る日々でした。

高田馬場から大学までの学バスが当時運賃 20 円でしたが、そんなバイトの日々でしたので、早稲田通りをてくてく歩いて通学していました。

学生の時の思い出としては、六大学野球の応援ですかね。私と同学年で作新学院の江川が法政に入り、1 年からレギュラーでしたので、法政にはなかなか勝てなかったですね。確か法政が 4 期か 5 期連続優勝したと思います。私が 3 年の時、岡田（元阪神監督）が入り、ジャンボ佐藤、松本（元巨人）らと早慶戦でも活躍してくれました。

大畑弥七ゼミに所属して、国際貿易がテーマのゼミでしたが、就職は、なぜか積水ハウスという住宅会社に入社して、46 年も勤務しました。その間、延べ 800 棟のお客様の担当をさせて頂き、いろんなお客様にささえられ、勉強させて頂き、今の私があると思います。仕事の後半は、宅建、FP の資格も得て、建築による相続対策を目的とした仕事をしてきました。興味がおありの方は、お声掛けください。

こんな私ですが、お仲間に入れて頂ける事に感謝致します。今後共宜しくお願い致します。

同好会・イベント 短期予定表										：対象月に開催予定無し、*：ニュース編集時点で未定	
同好会・行事	5月				6月				世 話 人 (問合せ先)		
	日	曜	時 間	場 所	日	曜	時 間	場 所			
ウォーキングの会	31	土	10:00～13:00	航空公園他	—	—	—	—	真 泉		
郷土史の会					—	—	—	—	阿部茂		
テニス同好会	2	金	9:00～13:00	運動公園C	1	日	9:00～13:00	柳泉園C→D	吉田(劭)		
	4	日	9:00～11:00	前川公園A＆B	4	水	9:00～13:00	前川公園A			
	7	水	9:00～13:00	運動公園C	8	日	9:00～13:00	前川公園A→C			
	12	月	9:00～13:00	運動公園C	11	水	9:00～13:00	運動公園D			
	17	土	9:00～13:00	前川公園A	16	月	9:00～13:00	運動公園C			
	21水,25日,28水。詳細はHPカレンダーを参照。				20金,25水,28土。詳細はHPカレンダーを参照。						
囲碁 同好会	1	木	12:30～16:30	社会福祉センター第1会議室	5	木	12:30～16:30	社会福祉センター第1会議室	青木淳		
カラオケ同好会	26	月	14:00～17:00	カラオケBanBan久米川	23	月	14:00～17:00	カラオケBanBan久米川	黒 田		
園 芸 の 会	7	水	14:00～15:30	市民センター	—	—	—	—	當 間		
麻雀 同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	工 藤		
音楽 同好会	29	木	13:30～16:00	カラオケBanBan東村山	*	*	*	*	高橋(文)		
俳句 同好会	—	—	—	—	26	木	13:00～16:00	社会福祉センター	副 島		
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松 喬		
グローバルサロン英語の会	—	—	—	—	—	—	—	—	山 本		
女 子 会	22	木	11:00～15:00	マーケットテラス(所沢駅直結)	—	—	—	—	滝 川		
早稲田スポーツ を応援する会	野球	—	—	—	1	日	12:30	神宮球場第6ゲート入口集合	小 森		
書 道 同 好 会	31	土	15:40～17:00	萩山公民館	29	日	15:40～17:00	萩山公民館	大 森		
パソコン同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	小 菅		
旅行会	13	火	—	群馬・磯部温泉	—	—	—	—	加 藤		
100キロバイク応援	25	日	10:30～13:00	新青梅街道美住陸橋下	—	—	—	—	太刀岡		
市民雑学講座	—	—	—	—	22	日	14:00～16:00	サンパルネホール	黒 田		

編集後記

○悪天候が続き開催が危惧されたが、温かく風もない中お花見会を開催できた。今年の参加者をみると、ここ数年の間に入会された方々が半数を占めており、会員の若返りを感じた。また、準備作業を行う世話人にも新メンバーが加わり、心強く感じた。

○最近のニュースは、「投稿が多く 9 頁や 10 頁構成になる月が増えて編集作業も大変」と贅沢な悲鳴を上げているが、本号は、投稿件数、文字量も適度で、大した手間もかけずに 8 頁に収まり一安心。

(藤井 省 記)

次号の締め切りは 5 月 22 日 (木) です。皆様の投稿をお待ちしています。

ホームページ
カレンダー



俳壇

菊田 一平
スモーキングエリア混み合う花の屋
かたくりの花ともすみれの花かとも

黒田 柿黒
鯉のぼり群れて泳ぐは川の上
母の日や妻に伝わるあの仕草

小久保 野火児
小布施かな栗の添えあるわっぱ飯
栗の里苦きコーヒーモンブラン

副島 鶴来
乳呑み子は人見知りせず山笑う
花筏櫓を漕ぐ音に三味線も

中沢 豆乳
行く春や荷風をまねて日和下駄
猫柳負けし力士の里帰り

森川 ねここ
両足を揃へ戸口のがまがへる
爆撃を受けし銀杏や五月雨

山口 泰山
酔客を黙らせている浅利汁
ママチャリの荷台に小さな鯉幟